



道医師国保公告

平成21年2月1日 道医国保公示第339号

北海道医師国民健康保険組合

理事長 飯塚弘志

通常組合会の開催について

1月22日に第518回理事会を開催し、別記要領による第102回通常組合会の招集を決定したので公示する。

この組合会は平成21年2月1日から就任した組合会議員による最初の組合会となり、議長、副議長の選挙が行われます。今回は組規約の一部改正、平成20年度補正予算（第1次・2次）、平成21年度組合事業方針および予算の承認と、役員選挙など重要な案件を審議する。

なお、組合会終了後、午後5時から当組合の創立50周年記念式典・祝賀会を開催する。

第102回通常組合会開催要領

1. 開催日時 平成21年2月21日（土曜日）
午後2時30分開会
2. 開催場所 札幌後楽園ホテル
地下ピアリッジホール
（札幌市中央区大通西8丁目）
TEL 011-261-0111
3. 組合会次第
 - (1) 資格確認
 - (2) 開 会
 - (3) 理事長挨拶

- (4) 表 彰（永年在任組合支部長及び組合会議員5名）
- (5) 仮議長選出
- (6) 議事録署名議員の決定
- (7) 報 告
ア. 業務報告 イ. 監査報告
- (8) 議案審議
 - 第1号 組合会議長及び副議長の選挙について
 - 第2号 理事会専決事項につき承認を求めることについて
 1. 北海道医師国民健康保険組規約の一部改正について
 2. 平成20年度北海道医師国民健康保険組合歳入歳出予算の第1次補正について
 - 第3号 平成20年度北海道医師国民健康保険組合歳入歳出予算の第2次補正について
 - 第4号 平成21年度北海道医師国民健康保険組合事業方針について
 - 第5号 平成21年度北海道医師国民健康保険組合歳入歳出予算について
 - 第6号 理事及び監事の選挙について
- (9) 役員就退任挨拶
- (10) 閉 会

保険料領収証明書を発行しました

平成20年分所得確定申告時期は、平成21年2月16日（月）から3月16日（月）までです。

この際、各種の所得控除のなかで本組合の保険料（後期高齢者支援金等・介護保険料も含む）は「社会保険料等控除」として、本組合に納付した金額が控除の対象になります。

組合では平成20年1月から12月までの1年間に納付された保険料の『領収証明書』を平成21年1月9

日付けで送付しています。

ここでの領収証明金額はそのまま所得控除額に算入できます。

なお、この『領収証明書』は再発行することができませんので大切に保存してください。

紛失された場合は直接組合に電話（011-271-7471）で証明金額をご照会ください。

道医師国保組合お知らせ

インフルエンザワクチン接種に対する助成を実施

道医師国保組合加入の方が対象

＜接種の事前申し込み不要、接種後に助成金を請求＞

助成金の請求は3月末日迄です

本組合では、保健事業の一環として人間ドック等健康診査の利用助成金制度を実施しておりますが、平成16年度から新たにインフルエンザワクチン接種に対する助成事業を実施しております。このインフルエンザワクチン接種に対する助成利用制度の概要についてお知らせいたします。

1. 目的

インフルエンザワクチン予防接種(以下、「予防接種」)の普及をはかるため、「保健事業」の一環として予防接種に対する助成金を交付いたします。

2. 利用対象者の範囲

対象者は、本組合に加入の組合員および被保険者です。

(注) 社会保険・市町村国保等に加入の方は、対象になりません。

3. 助成額

予防接種を受けた被保険者一人、同一年度内1,000円を限度額とし助成いたします。

4. 助成金の請求

組合員(申請者)が、家族・准組合員(従業員)分を含め、接種後に『インフルエンザワクチン接種助成金交付請求書』により、直接本組合に請求(郵送)してください。

5. 助成金の請求期間

予防接種後の助成金の請求期間は、年度末(3月31日)までとなっていますのでご注意ください。

6. 助成金の支払い方法

『インフルエンザワクチン接種助成金交付請求書』に基づき、組合員(申請者)の銀行口座へ一括お振り込みいたします。

7. 助成金交付請求書の用紙

『インフルエンザワクチン接種助成金交付請求書』がない場合は、直接本組合へ申し込みください。

なお、本組合のインターネットホームページからも入手でき(本誌の「様式」頁のコピーも使用可能です)、各支部にも用紙は備え付けていますのでご利用願います。

* 組合ホームページアドレス <http://www.hokkaido.med.or.jp/kokuho/>

* 何かご不明な点などがありましたなら、直接本組合までご連絡願います。

連絡先：北海道医師国民健康保険組合

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目 北海道医師会館6階

TEL(011)-271-7471

インフルエンザワクチン接種助成金交付請求書

被保険者証又は組合員証番号	道 医 一 号		
接種を受けられた方 氏 名 (年 齢)	組合員・被保険者種別 <small>(該当する箇所を○で囲んで下さい)</small>	接 種 月 日	請求金額(円)
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
(歳)	組合員・家族・准組合員	平成 年 月 日	
申 請 金 額 合 計	一 金 円		

上記のとおりインフルエンザ予防接種を受けたので助成金を請求します。

平成 年 月 日

住 所 _____

組 合 員 _____

氏 名 _____ 印

北海道医師国民健康保険組合理事長 様

(組合員の口座)

送 金 先		銀 行	
		信用金庫	店
	フリガナ	預金種別	普通・当座・貯蓄
	口座名義	口座番号	

〔備考〕 ※ 対象者は、北海道医師国保組合に加入の組合員及び被保険者です。

(社会保険、市町村国保等に加入の方は対象になりません。)

※ 助成額は同一年度内 1 人 1,000 円です。

※ 請求につきましては、接種された年度末(3月31日)までをお願いいたします。

2009年版で51巻をかぞえる最新・最高の治療年鑑

今日の治療指針 2009

私はこう治療している

総編集 山口 徹・北原光夫・福井次矢

- 今日の医学とともに積み重ねた信頼と実績、第一線専門医が解説する実用的な治療年鑑
- 医学書院発行のベストセラー「治療薬マニュアル」とのコラボレーション:治療薬マニュアル新規別冊付録「重要薬手帳」との併用が便利(「重要薬手帳」に掲載された薬剤について本書の処方例中に対応ページを明記)
- 1065専門医が1094疾患項目の治療の実際を紹介
- 本文各項目はすべて新執筆者により全面新訂
- 増加する新薬に対応、(R)処方例では薬剤を商品名で記載
- カラー図譜(正常CT・MRI解剖と基本的病変像、肺・肝の区域図、胸部・腹部リンパ節の部位、輸入感染症の世界分布)、臨床検査データ一覧、TDM、急性中毒、抗菌薬、漢方製剤、皮膚外用薬、高齢者の薬物療法、妊婦・授乳婦への薬物療法とリスク、薬物の副作用と相互作用、新薬・医薬品等安全性情報、介護保険、診療ガイドラインを収録
- 研修医、看護職、薬剤師にも役立つ情報が満載



- デスク判(B5) 頁1864 2009年 定価19,950円(本体19,000円+税5%) [ISBN978-4-260-00713-9]
- ポケット判(B6) 頁1864 2009年 定価15,750円(本体15,000円+税5%) [ISBN978-4-260-00712-2]

好評発売中!!

圧倒的な情報量が支持されています! 治療薬情報を網羅した年鑑最新版

治療薬マニュアル 2009



監修 高久史磨・矢崎義雄
 編集 北原光夫・上野文昭
 越前宏俊

新規に別冊付録
「重要薬手帳」



- 1.重要薬の情報を簡潔にまとめた新規別冊付録「重要薬手帳」(ポケットブック)。厳選した126成分について現場でも薬剤情報に即アクセス可能
- 2.膨大な薬の添付文書情報を分かりやすく整理、各領域の専門医による実践的な臨床解説を加えた、全医療関係者必携の薬剤データブック
- 3.本書発行直前までの新薬を含むほとんどすべての市販薬を収録
- 4.各章に疾患治療の《基本戦略》や《最新事情》を新設。専門医が分かりやすく解説
- 5.ジェネリック医薬品情報を拡充、2009年版から剤形情報を追加
- 6.毎年全面改訂
- 7.2008年12月12日付新薬まで収録

- B6 頁2560 2009年 定価5,250円(本体5,000円+税5%) [ISBN978-4-260-00752-8]

2009年1月下旬発行予定

消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 [販売部] TEL: 03-3817-5657 FAX: 03-3815-7804
E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp http://www.igaku-shoin.co.jp 振替: 00170-9-96693

社団法人 日本医業経営コンサルタント協会並びに経営セミナー案内

ご挨拶

日本医業経営コンサルタント協会

北海道支部 支部長 永山 正人

社団法人日本医業経営コンサルタント協会は、厚生大臣（現厚労大臣）より社団法人として平成2年11月1日に設立許可を受けて発足し、現在会員数約2,700人を擁する組織です。その内、北海道支部は約70名の会員を有しています。

当協会は、(社)日本医師会、(社)日本歯科医師会をはじめとし、(社)日本病院会、(社)全日本病院協会、(社)日本精神病院協会、(社)日本医療法人協会、並びに(社)日本医療福祉健康協会、(社)病院管理研究協会、日本医療管理学会等のご賛同を得て発足しています。(上記組織よりそれぞれ役員として参加していただいております。)

この淵源は医療機関に対する良質・高度な「医業経営コンサルタント」の必要性を説いた、厚生省「医業経営の近代化・安定化に関する懇談会報告」及び厚生省「医療関連ビジネス検討委員会報告」にあります。本協会のいう「医業経営コンサルタント」とは、医療、介護、福祉にかかわる者からの依頼を受けて、外部の助言者として、依頼者の経営に関する現状分析、改善提案、実施支援、顧問活動等の業務を行う職業専門家であります。したがって、会員の皆様の医業経営安定化に役立つ組織と自負しています。

特に本協会は、会員倫理基準、医業経営コンサルタント倫理基準を厳しく規定しておりますので、安心して相談できるものと思います。

経営上のお困りの問題(経営全般、建築等)がありましたら、気軽に本協会をご利用いただければ幸いです。

間近に本協会の会員研修会を下記の要領にて行いますが、先生方並びに関係者にも役立つ内容と思っておりますのでここにご案内申し上げます。

医業経営セミナー「後期高齢者医療と地域連携」

日時 平成21年2月28日(土) 13:00~17:00

場所 北海道自治労会館(北海道札幌市北区北6条西7丁目、駐車場なし)

受講料 北海道医師会会員無料ご招待

12:30~13:00 開場、受付開始

13:00~13:10 開会宣言・協会あいさつ(竹田 秀 常務理事)

13:10~14:10 ①講演:厚生労働省
宇都宮 啓氏(厚生労働省保険局 企画官)

14:15~17:00 ②シンポジウム
座長:永山 正人氏(当協会北海道支部長)

※途中15分休憩

シンポジスト:吉田 晃敏氏(旭川医科大学遠隔医療センター センター長)
村上 智彦氏(医療法人社団夕張希望の杜 理事長)
宇都宮 啓氏(厚生労働省保険局 企画官)

内容:講演(吉田氏、村上氏)とディスカッション

- ・日本医業経営コンサルタント協会 北海道支部
〒007-0867 札幌市東区伏古7条4丁目1-6 永山ファミリー歯科内
《申込み先》TEL. 011-783-5515 FAX. 011-783-5516
- ・日本医業経営コンサルタント協会(会長 松田 朗)
〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-7 野村不動産東日本橋ビル3F
TEL. 03-5822-6996 FAX. 03-5822-6991

医業経営セミナーに参加します

お名前		所属	
住所		TEL	

※切らずにFAXして下さい